

川口市議会 評価1位は立石氏

市民団体が定例会登壇者を査定

川口市議会の一般質問者に独自の「査定活動」を続けている市民団体「議会基本条例を考える会」（伊田昭三代表）が、9月定例会に登壇した9人を評価し、総合評価の1位に立石泰広氏を選んだ。

一問一答方式で質問した議員に限定し、7人の合議制で選考した。立石氏の質問は「多数のパネル活用と市全体を見据えた視点」を評価。同時に「時間切れになった質問配分には課題があった」と指摘した。

「議会活動を前向きに評価する活動を通じ、議会改革と市民の関心を喚起したい」と伊田代表。より多くの目で川口市議会を見つめようと、同会は選考委員を募っている。問い合わせは同会事務局（090・2

672・9435）。

（伊藤典俊）

2012年（平成24年）

12月6日

木曜日

埼玉

